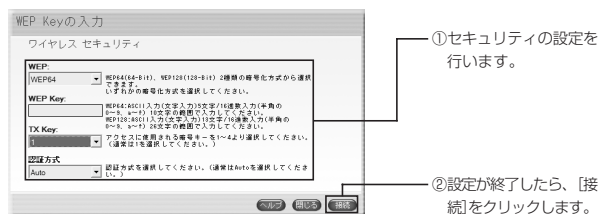
3 接続するアクセスポイントにセキュリティの設定がされている場合、セキュリティを設定する画面が表示されますので、必要な項目を入力し、[接続]をクリックします。

項目	内容
WEP	WEPの暗号方式を選択します。「WEP64」(64Bit)か「WEP128」(128Bit)が選択できます。
WEP Key	WEP64の場合、ASCII入力(文字入力)は5文字以内/16進数入力(半角の0〜9、a〜f)は10文字以内で入力してください。WEP128の場合、ASCII入力(文字入力)は13文字以内/16進数入力(半角の0〜9、a〜f)は26文字以内で入力してください。入力すると「*」の表示に変わります。
TX Key	使用する暗号キーを「1」〜「4」の中から選択します。通常は「1」を選択してください。
認証方式	認証方式を「Auto」、「Open」、「Shared」の中から選択します。通常は「Auto」を選択してください。

メモ 本書ではWEPの接続方法をご紹介していますが、WEP以外のセキュリティや、Ad-Hocモードでの接続方法については、付属のユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」の「無線LANのセキュリティについて」(P.13)をご覧ください。

4 次の画面が表示されますので、画面上に接続完了のメッセージが表示されているか確認してください。

5 パソコンのWebブラウザ(Internet Explorerなど)を起動して、インターネットにつながっていることを確認してください。

これで本商品をお使いいただけるようになりました

おことわり

・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますが、ご了承ください。
・改良のため、製品の仕様を予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
・Windows XP SP1は、Microsoft Windows XP Home Edition operating system 日本語版Service Pack 1または、Microsoft Windows XP Professional operating system 日本語版Service Pack 1のいずれかを指します。
・Windows XP SP2は、Microsoft Windows XP Home Edition operating system 日本語版Service Pack 2または、Microsoft Windows XP Professional operating system 日本語版Service Pack 2のいずれかを指します。

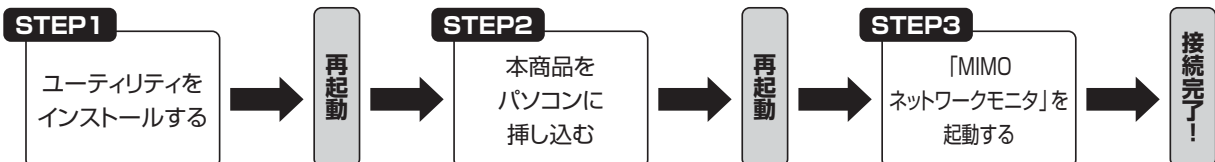
2005年10月 初版

Y613-08617-01 Rev.A

CG-WLCB108GM

無線LANネットワーク これで かんたんインストール

【お願い】

・本書は本商品の取り扱い手順を説明しています。本書と「詳細設定ガイド」(ユーティリティディスクに収録)をよくお読みの上、正しい設置・操作を行ってください。また、お読みになった後も大切に保管してください。
・本商品やつなごうとする機器(パソコン、無線アクセスポイント、無線ルータなど)の取扱説明書をよくお読みの上、注意事項を守って正しくお使いください。
・このガイドはWindows XP Service Pack 2、Windows XP Service Pack 1、Windows 2000 Service Pack 4を例に説明しています。ご使用のOSや機器によって、画面や手順が異なることがあります。

接続の前に

本商品を接続するには、次のものが必要です。

■対応するパソコン
・PC/AT互換機(DOS/V)
・CardBus対応のPCカードスロット(PCMCIA TYPE II)
・CD-ROMドライブ

■対応するOS
・Windows XP/ 2000

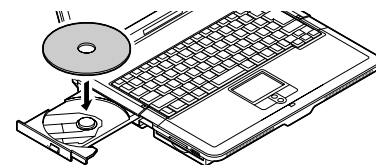
注意
・本商品をパソコンに差し込む前に、必ず付属のユーティリティディスクからソフトウェアをインストールしてご使用ください。
・本商品はSTEP2までパソコンに挿し込まないでください。

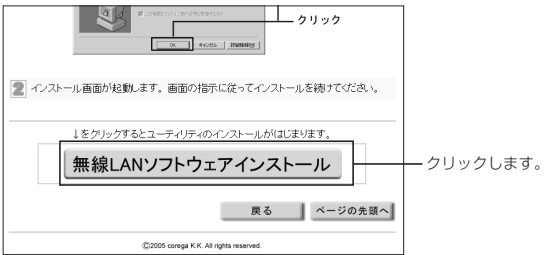
※本商品をパソコンに挿し込むのはSTEP2から

メモ
・本書では、接続例として無線ネットワークのESSIDが「corega」である場合の説明です。実際にはお使いのネットワーク合わせて設定してください。
・本商品の設定をする前に、お持ちの無線ルータや無線アクセスポイントが正常に通信できているかご確認ください。

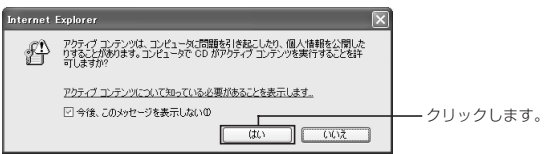
STEP1 ユーティリティをインストールする

注意
・現在使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。
・Windows XPの場合は「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザ名でログインしてください。
・Windows 2000の場合は「Administrator」またはAdministratorsグループのユーザ名でログインしてください。

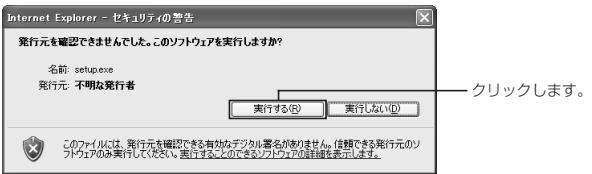
1 ユーティリティディスクをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

2 自動的に次の画面が表示されます(しばらく待っても表示されない場合は、「マイコンピュータ」のCD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください)。

3 手順2の画面で「無線LANソフトウェアインストール」をクリックすると、次の画面が表示されますので、インストールのご注意をお読みになってから、再度「無線LANソフトウェアインストール」をクリックします。

4 お使いの環境により手順が異なりますので、次の手順でインストール作業を進めてください。

●Windows XP(SP2)の場合

① 次の画面が表示された場合は、「はい」をクリックします。

メモ 「今後、このメッセージを表示しない」のチェックを外すと、Internet Explorerのアクティブ コンテンツが起動するたびに表示されます。

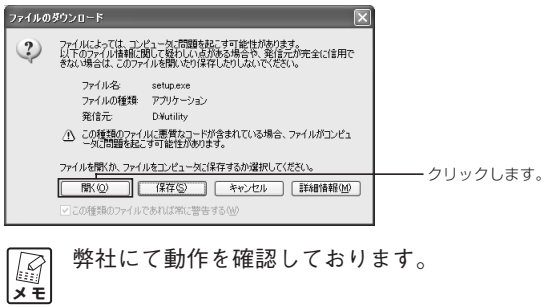
② 次の画面が表示されますので、「実行」をクリックします。

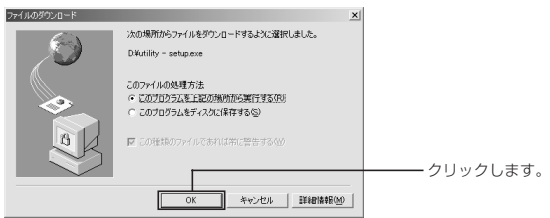
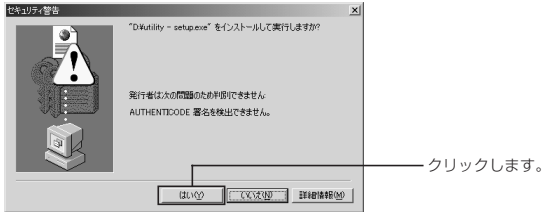
③ 「実行する」をクリックします。

④ インストール画面が起動します。 画面の指示に従ってインストールを続けてください。

メモ 手順①～③については、全て弊社にて動作を確認しております。

●Windows XP(SP1)の場合

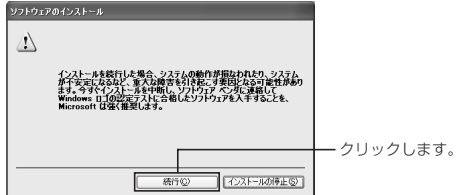
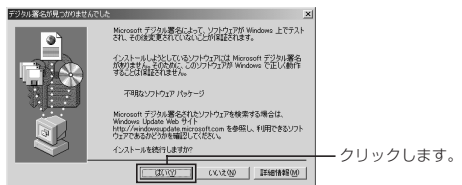
① 次の画面が表示されますので、「開く」をクリックします。

メモ 弊社にて動作を確認しております。

●Windows 2000

① 「このプログラムを上記の場所から実行する」を選択して、「OK」をクリックします。

② セキュリティ警告が出ますが、「はい」をクリックします。

- 弊社にて動作を確認しております。
- 上記の画面はお使いの環境によって表示されない場合もあります。

5 「Installshield wizard」の画面が表示されるので、「次へ」をクリックしてインストール作業を続行します。

メモ インストールの途中で次の画面が表示された場合、OS別にボタンをクリックしてインストール作業を続行してください。

●Windows XPの場合

●Windows 2000の場合

6 「InstallShield ウィザードの完了」の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。

7 パソコンを再起動します。再起動を促す画面が表示されなくてもパソコンを再起動してください。

8 パソコンが起動したら、CD-ROMドライブからユーティリティディスクを取り出します。

STEP2 本商品をパソコンに挿し込む

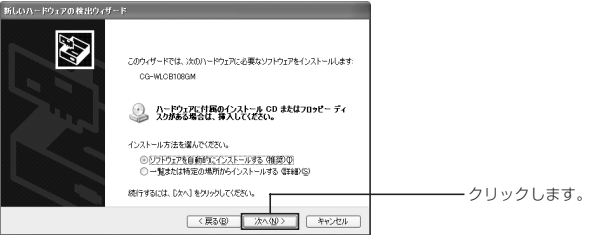
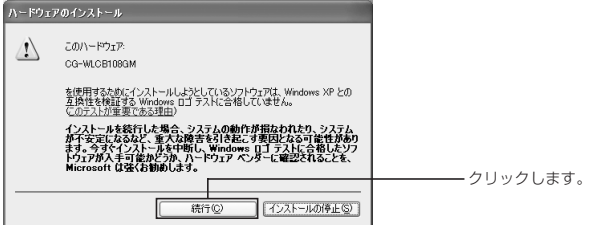
1 パソコンのPCカードスロットに、本商品をまっすぐにカチッと手応えのあるまで挿し込みます。

注意 パソコンにより挿し込む位置や向きが異なります。本商品を無理に挿し込んだ場合、本商品やパソコンが破損する恐れがあります。

2 自動的にドライバがインストールされます。

●Windows XP(SP2)の場合

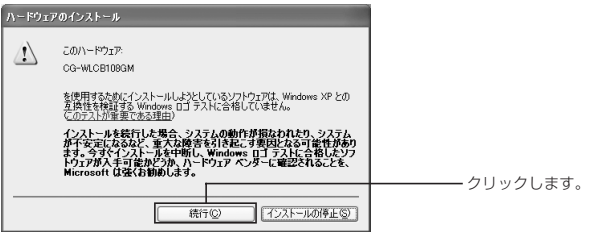
① 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されますので、「いいえ、今回は接続しません」を選択して、「次へ」をクリックします。

② 次の画面が表示されますので、「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択し、「次へ」をクリックします。

③ 次の画面が表示されますが、そのまま「続行」をクリックします。

メモ 弊社にて動作を確認しております。

④ 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されますので、「完了」をクリックし、パソコンを再起動します。

●Windows XP(SP1)の場合

① 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されますので、「次へ」をクリックします。

② 次の画面が表示されますが、そのまま「続行」をクリックします。

メモ 弊社にて動作を確認しております。

③ 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されますので、「完了」をクリックし、パソコンを再起動します。

●Windows 2000の場合

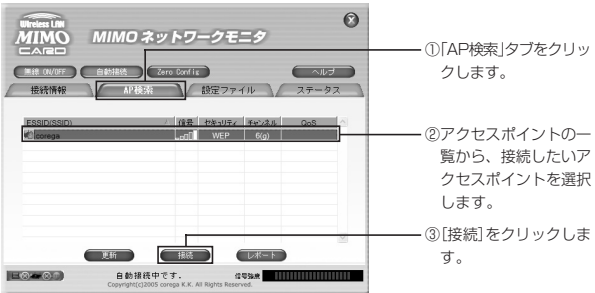
① 次の画面が表示された場合は、「はい」をクリックします。

メモ 弊社にて動作を確認しております。

② パソコンを再起動します。

STEP3 「MIMOネットワークモニタ」を起動する

1 画面右下のタスクトレイにある をダブルクリックして、「MIMOネットワークモニタ」を起動します。

2 表示された画面の「AP検索」タブをクリックすると、接続可能なアクセスポイントの一覧が表示されますので、接続するアクセスポイントを選択し、「接続」をクリックします。

- 安定した通信を行うために、「信号」欄の緑のバーが多い場所でお使いください。
- 接続するアクセスポイントにセキュリティが設定されていない場合は、手順4にお進みください。